

第二次不登校対策パッケージ

～誰一人取り残さない千葉市モデル～

千葉市では、令和7年度から9年度にかけて、多様なニーズに対応し、不登校児童生徒支援のための事業の整備と拡充を目指します。不登校児童生徒の一人ひとりの悩みに「気付き」、迅速かつ適切な関係機関へ「つなげ」、きめ細かに「支える」ため、以下のように取り組んでいきます。

令和7年度～令和9年度に実施する 児童生徒支援の主な整備・拡充内容

校内支援体制の充実

- ・スクールカウンセラー相談支援
- ・スクールソーシャルワーカーの派遣
- ・ステップルームティーチャーの学習支援や相談支援

教育支援センター(ライトポート)の機能強化

- ・教室拡充
- ・ライトポートカウンセラー相談支援
- ・ライトポートへの相談窓口設置

学びの多様化学校の設置による更なる学びの充実

- ・開校準備
- ・オンライン学習支援等の整備

保護者との連携

- ・不登校児童生徒支援サイト開設
- ・家庭訪問カウンセラーによる相談支援
- ・専門職と連携した来所相談
- ・より充実した保護者交流会の実施

教職員への啓発と研修の充実

- ・適切な支援方法を学ぶキャリアに応じた研修の実施
- ・外部講師による不登校支援研修の実施

フリースクール等民間施設との連携

- ・フリースクール委託事業
- ・運営補助事業
- ・活動費・通所費助成事業